



プログラムに参加して、子どもたちが学ぶことは何？

【こどものアイデアが未来の仕事をつくる】プログラムでは、小学生のみなさんとミニプロジェクトを作り、「**新しいことに取組む心**が**まえとスキル**」を育てることを目標とします。小学生のみなさんが体験される力とスキルはつぎの通りです。

【力】 **観察力・創造力・論理的思考力**を發揮し、磨くことに重点を置きます。

【スキル】 **疑問発見・目標設定・コミュニケーション・役割分担・チームワーク・記録**の大切さを学びます。

「新しいことに取組む心がまえとスキル」は、**アントレプレナーシップ（企業家から学ぶ精神）**として知られています。急速かつ大きく変革していく現代社会の中で、**新たな価値を創造する力**を育てる基礎となります。小学生の子どもたちが学びながら、心がまえとスキルを育てる際のポイントとして、文部科学省は「**学ぶ力の3要素**」を伝えています。これらは、**①知識・技能、②思考力・判断力・表現力、③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度**の3つとなります。今回、「わたしたち、ほくたちの<遊び場>を考える」をテーマにして、子どもたちが発想する創造的なアイデアを、自分たちで人に伝わる形にまとめ、ミニプロジェクトとして進めます。小学生のみなさんを中心に、他の参加者が加わって、新しいことに取組む体験をしましょう！

スケジュール・進め方

10/12 ± 10:00~16:00

プログラムは、自分たちが「はてな？」と思うことを調べて・考えて・作る練習の場として、自ら学ぶアクティブラーニング（能動的な学習）で進めます。主体的に学ぶ体験を、現在、学校や会社研修で採り入れられているプロジェクトを組んで学ぶプロジェクト型学習（PBL: Project Based Learning）で行います。

プログラム内容

午前

【課題発見・解決してみよう！】

- ・未来のお仕事ってなに？
- ・グループに分かれてお友だちのことを知ろう
- ・まちを観察しよう
- ・観察したことをまとめよう

午後

- ・遊び場のアイデアを考えよう

【プログラムを設計してみよう！】

- ・プログラムを設計するお仕事ってなに？
- ・アイデアから設計図を作ってみよう

【グループのアイデアを紹介しよう】

講師



川瀬真紀 Maki Kawase

広島大学
産学・地域連携センター／トランスレーショナルリサーチセンター
バイオデザイン共同研究講座 客員准教授

米国ミネソタ大学大学院在学中より、同大学エクステンションにて勤務。幼稚園児から社会人までを対象に、プロジェクト型学習（PBL）のプログラム、参加・実践型のワークショップをデザイン・実施してきた。同大学イキティ&ダイバーシティにおいて高校生・大学生を対象とした起業サマープログラムを運営。2014年から、広島大学産学・地域連携センターにおいて、3年間の文部科学省グローバルアントレプレナー育成促進事業「EDGE ひろしまアントレプレナーシッププログラム」を担当。「イノベティブに考え、行動する」ための心がまえ・態度・スキルを育成する教育プログラム、修了者のプロジェクト支援を継続している。また、企業、非営利法人、他大学、高校において、PBLを使い、課題を発見し、解決する内容の講義・研修をデザイン、実施している。



蒲原龍一 Ryuichi Kamohara

小学生の頃に買ってもらったMSXでプログラミングに興味を持ち、大学生の時にプログラミングを本格的に始める。それ以来、20年以上プログラムを作っており、得意な言語はCとC#で、マイコンからパソコンまでいろいろターゲットを対象にプログラムを作っている。現在広島システム会社にエンジニアとして従事しながら、プログラミングだけでなく、スクラムなどの開発手法を勉強している。

ファシリテーター

末宗千登世 Chitose Suemune

ハートウォーミング・カンパニー 代表

お申し込み & お問い合わせ

お電話・メールでお申込みください。→

Tel 082-532-0039

www.port-inc.jp

info@hint.jpn.org

ポートインク 広島

検索

募集人数

20名

シェアオフィス・ワーキングスペース ポートインク



port.inc
シェアオフィス・ワーキングスペース

730-0802 広島市中区本川町3-1-5

開催場所（当日の集合場所）

イノベーション・ハブ・ひろしま Camps

広島市中区紙屋町1-4-3 エフケイビル1F Tel 082-207-3335

www.camps-hiroshima.jp

ひろしま Camps

検索

